



アンコールクライマーズネット (ACN) ニュースレター

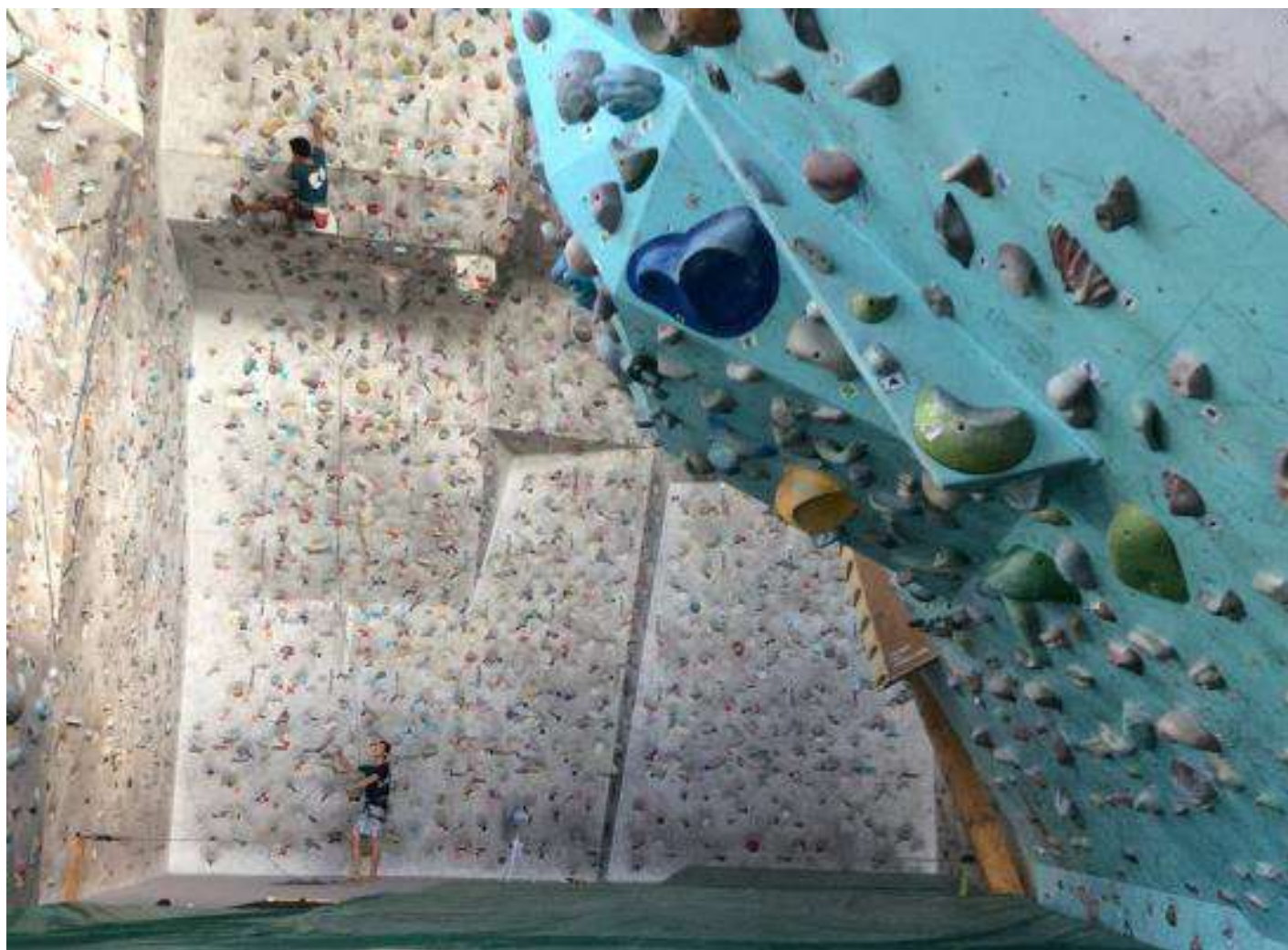
by Angkor Climbers net

(株)タイカ、(株)モンベル、(株)ピラミッドジャパンより賛同・支援をいただいています。

<http://www.angkorclimbers.net/>

2017/11/27 第21号

(株)タイカ支援 カンボジアユースクライマー研修@日本 2017 カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ！



セイハが7月、チェニイ8月、ヤンファイは8～9月に日本研修。αゲルの(株)タイカはじめ協賛企業の皆様のご支援で実現しました。上は今回も主練習場となった長野県佐久平ロッククライミングセンターにてセイハ

7th Angkor Cup 2017 presented by Taica corporation もうすぐです

おかげさまで、シェムリアップでのコンペが第7回目になります。7月のロータスカップに続き、(株)タイカに特別協賛をしていただいています。今年は初めて、1日目のロープの部のメインルートセッターを、この上の写真のACN卒業生・セイハ君がつとめます。日本研修でルートセットも学びました。皆様どうぞ応援をよろしくお願いいたします。

12月10日(日)スピード・リード 17日(日)ボルダリング <https://www.facebook.com/angkorclimbersnet/>



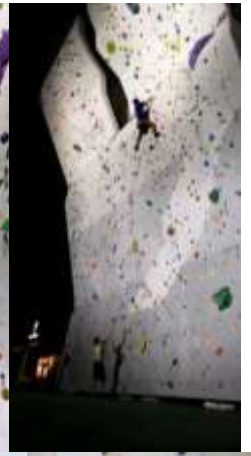
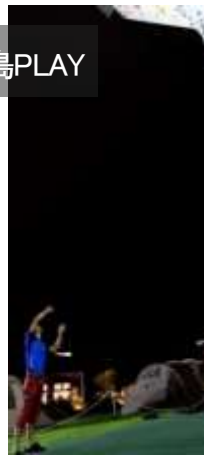
ここに丸太が



丸太を使って指懸垂 セイハ ブレークダウン練習 ヤンファイ・チェニイ 11mを100本登り、合計1000mを3人とも達成



昭島PLAY



平山ユージさんの Base Camp



人生初雪



白馬



子供教室 瑞牆山



ルートセット練習



最後は一人でがんばった
ヤンファイ 安山岩体験

小川山 シューティングスタースパイヤー5.12a セイハ



小川山を3人とも体験。今回もまた、3人を暖かく迎えてくださった日本の皆様、お世話になりました。どうもありがとうございました。

ACN 総会

山梨県北杜市大泉町の野草茶かりん別荘にて、8月26日に開催。ちょうど日本研修中のチェニイとヤンファイの話も聞けました。

総会員数49、本人出席8、委任状出席25 成立
事業報告書、財産目録、貸借対照表、活動計算書
決定 定款一部変更審議 決定
変更点 第52条 この法人の公告は、この法人の
掲示場に掲示するとともに官報に掲載して行う。た
だし、法第28条の2第一項に規定する
貸借対照表の公告については、この法人のホーム
ページにて行う。 （定款等閲覧ご希望がありま
したら、事務局までどうぞお知らせください。）



ロータスカップ Lotus Climbing Cup 2017 presented by Taica Corporation



SPEED : Male under 14 : 24					※hold No.		
Final Order	Name		Age Dec 2017	Team	School	Round-1 Time	Final Time
1	Huy	YanFai	13	ACN	Krous Sec.	19"92 1	15"24
2	Sombo	Panha	14	ACN	10Makara H.	22"61 2	20"37
3	Pich	Mon	13	PCCG	PSE	27"50 3	22"11
4	Ny	Cholna	9	ACN	Krous P.	40"91 4	24"87
5		Daen	13	PCCG	Chibodia	43"41 6	36"74
6		Sela	13	PCCG	Chibodia	1'01"58 10	38"51
7	Reurn	RoTheanuth	14	ACN	Krous P.	40"94 5	38"84
8	Boum	Pheoun	12	PCCG	PSE	56"01 9	41"91
9	Im	Chaieang	7	ACN	Krous P.	47"92 7	47"66
10		Long	12	PCCG	Chibodia	48"72 8	5

SPEED : Male over 15 : 13					※hold No.		
Final Order	Name		Age Dec 2017	Team	School	Round-1 Time	Final Time
1	Cho	Channy	22	PCCG	Norton Univ.	12"7 2	9"8
2	Ol	Reaksa	15	PCCG	Belty	19"1 4	14"2
3	Khem	Mesa	24	ACN		17"8 3	16"3
4	Somba	Samnang	19	ACN	Somdach ov H	24"8 9	17"2
5	Noun	So Vannak	19	ACN	Somdach ov H	22"5 6	17"5
6	Huy	Barang	18	ACN	10Makara H.	24"9 10	17"7
7	Van	Navouen	20	PCCG	Belty	19"8 5	18"5
8	Va	Prospech	15	PCCG	Belty	22"8 7	19"0
9	Yin	Pisith	16	PCCG	Belty	24"0 8	22"2
10	Sor	Seyha	20	PCCG	Motion Graphics	10"8 1	16

SPEED : Female all : 24					※hold No.		
Final Order	Name		Age Dec 2017	Team	School	Round-1 Time	Final Time
1	Yin	Pisay	20	PCCG	Panyasa Univ	19"29 1	17"22
2	Rith	Sopheak	13	PCCG	PSE	25"41 6	20"77
3	Try	Kimly	22	ACN	BBU	22"10 2	21"00
4	Phen	Sarorm	20	ACN		24"37 4	21"50
5		Sengly	14	PCCG	Chibodia	28"70 9	21"77
6		Sreypich	11	PCCG	Chibodia	29"23 10	22"01
7	Im	Vinnith	11	ACN	Krous P.	25"64 7	22"28
8	Som	Sreyvin	14	PCCG	PSE	25"31 5	22"48
9	Morm	Lisa	13	PCCG	PSE	23"23 3	23"99
10	Pheap	Ratana	12	PCCG	PSE	28"13 8	31"32

昨年まで雨季の内輪コンペとして行ってきたロータスカップを、今年は(株)タイカに特別協賛していただき、プノンペンの「Phnom Climb Community Gym」で7月2日に開くことができました。雨季のインドア開催は、本当に有り難いです。

ACN は主管つまり主催者 CCF(Cambodia Climbing Federation) の実行部隊として働くという立場で参加しました。

プノンペンでは初めての、カンボジア人小中学生対象の事前ワークショップには、プノンペンの NGO が協力してくださり、PSE, Belty, Chibodia から、50人以上の子供たちが参加し、初めてのクライミングに挑戦しました。

シムリアプからは、ACN の生徒たちが、それぞれの所属校の校長先生や家族の許可をもらい、前日土曜日の休暇をもらって一泊で参加しました。この子供達 17 人の遠征についても、(株)タイカにご支援をいただきました。



NGO の子供たちに初めてのクライミングを教える



全出場者数 61 名のうち、各種目決勝進出者の記録

LEAD : Male under 14 : 5										
Final Order	Name		Age Dec 2017	Team	School	Round-1			Final	
						Hight	Time	Order	Hight	Time
1	Huy	YanFai	13	ACN	Krous Sec.	TOP	3'32"99	1	TOP	1'49"98
2	Ny	Cholna	9	ACN	Krous P.	9	1'53"55	3	TOP	3'21"09
3	Sombo	Panha	14	ACN	10Makara H.	11+	2'54"95	2	5	51"84
LEAD : Male over 15 : 8										
1	Sor	Seyha	20	PCCG	Motion Graphics	TOP	1'25"5	1	TOP	2'15"6
2	Cho	Channy	22	PCCG	Norton Univ.	TOP	1'34"4	2	22	5'00"0
3	Huy	Barang	18	ACN	10Makara H.	TOP	2'20"1	4	17+	3'04"2
4	Khem	Mesa	24	ACN		TOP	1'46"6	3	17	3'05"4
5	Huy	YanFei	15	ACN	Krous Sec.	TOP	3'50"3	5	13+	2'05"8
LEAD : Female all : 5										
1	Phen	Sarorm	20	ACN		TOP	3'00"0	1	23+	5'00"0
2	Nol	Voleak	10	ACN	Krous P.	19+	5'00"0	2	17+	5'00"0
3	Im	Vinnith	11	ACN	Krous P.	18+	5'00"0	3	13	4'50"0

BOULDERING Male under 14 :24									
Final Order	Name		Age Dec 2017	Team	School	Round-1		Final	
						Total	Order	/Top/At	/Bonus/A
1	Huy	YanFai	13	ACN	Krous Sec.	7	1	4T7	4B5
2	Ny	Cholna	9	ACN	Krous P.	5	2	2T4	2B4
3	Sombo	Panha	14	ACN	10Makara H.	4	3	1T2	2B3

BOULDERING Male over 15 : 13									
1	Sor	Seyha	20	PCCG	Motion Graphics	7	1	4T4	4B4
2	Cho	Channy	22	PCCG	Norton Univ.	7	1	4T7	4B4
3	Sombatt	Peaktra	16	ACN	Krous Sec.	7	1	3T4	4B5
4	Huy	Barang	18	ACN	10Makara H.	6	4	2T2	3B3
4	Van	Navouen	20	PCCG	Belty	6	4	2T2	3B3
6	Noun	So Vannak	19	ACN	Somdach ov H.	6	4	1T1	3B3
7	Va	Prospech	15	PCCG	Belty	6	4	1T1	3B5

BOULDERING Female all : 24									
1	Yin	Pisay	20	PCCG	Panyasa Univ.	6	3	4T4	4B4
2	Phen	Sarorm	20	ACN		7	1	3T3	4B5
3	Nol	Voleak	10	ACN	Krous P.	5	4	3T4	3B3
4	Try	Kimly	22	ACN	BBU	7	1	2T2	4B4
5	Rith	Sopheak	13	PCCG	PSE	5	4	2T2	3B5



主管のACNは、縁の下の力持ち役。ルートセット若江さん、ウッドボリュームキムスロイメサ、司会スムロン、アンコールカップでの経験を活かしました。初めてのプノンペン遠征は、何より子供達の大きな励みになり、日本大使館の鈴木書記官のお話で、すっかり東京オリンピックに行く気満々になった子供達でした。



クライマーを見上げる来賓の皆さん

テレビの取材・撮影

ウォールの屋根拡張



雨季になってボルダリング壁の張り出し部分に、雨が掛かるようになってきていました。今年2月の強度点検で唯一指摘されていた箇所です。そこで、屋根張り替え時に、ボルダリング壁のある北側半分に柱を追加し、7月18日に、屋根を拡張しました。雨季に入ってから、いつも、朝早く来た生徒が、吹き込んだ水を掃き出してから、倉庫に保管しているタイカからいただいたボルダリングマットを出してきていましたが、おかげで、いつも乾いた状態が保てるようになりました。



CCF Cambodia Climbing Federation 支援

懸案の IFSC (International Federation of Sports Climbing 国際クライミング連盟) 加盟

2010年のCCF設立時から、カンボジア国内ではずっとオリンピック委員会から公認されてきたCCFですが、オリンピック種目でない方の連盟一覧にずっと掲載されており、国際連盟にはまだ加盟できていませんでした。

<http://www.noccambodia.org/website/nfs.php?lang=en>

今年はじめから、(株)タイカのご支援を受け、CCFを代表して副理事長のスムロンがずっと本部と提出書類のやりとりをしてきました。8月にやっとすべての書類が受理され、2018年3月の本会議での正式決定を待つことになりました。

一方、東南アジアクライミング連盟(SEACF South East Asia Climbing Federation)への加盟は、下記、チェニイ君の活躍のおかげもあってかすんなりと運び、インドネシア、シンガポール、マレーシア、フィリピン、ブルネイ、タイに続く第7番目の加盟国としてすでにウェブサイトで紹介されています。

<http://www.seacf.org/>

ACNとしても、選手が対外試合に出ていかれるよう、その力をつけていかれるように、CCF支援を続けて参ります。

チェニイ Bangkok Bouldering Competition 10月1日 オープンの部で優勝

今回は、まだナショナルチームとしての登録は間に合わなかったもので、右の写真のような国代表の選手による、“Asean Climbing Circuit 2017”への参加はできませんでした。そこで、チェニイはプノンクライムから、CCFからは、スムロン監督とバランが(株)タイカのご支援により、同会場CDCモールで行われたオープン競技(Intermediate class)のほうに参加しました。男子は27人が出場し、バランは残念ながら予選落ち、チェニイが決勝の6人に入りました。上記SEACFのウェブサイトのLatest Newsの項にも、「カンボジア人のチェニイが優勝した」ことが書かれています。日本研修の成果が出ましたね。



お台場グローバルフェスタ

今年もたくさんのご来場ありがとうございました

お台場会場になって3回目、ACNとしては、4回目のグローバルフェスタ参加です。今年も(株)ピラミッドジャパンのご好意で、ミニクライミング壁を用意していただき、9月30日と10月1日合計286人の方に、楽しくクライミングを体験していただくことができました。もしかしたらもうACNはこの催しの名物になっているかもしれません。



From ACN's Desk : 事務局から

・NPO法人としての会員は現在49名、会員として継続的な支援をお願いします

■特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット（日本事務局）

ACNへ入会をご希望の方は、随時下記宛て、郵送、メール、のいずれかでお知らせください。一般個人会員の年会費は¥5,000です。事業年度(7/1～翌年6/30まで)に対応して納入をお願いしています。みなさまの支えがカンボジアの青少年の、健全な成長を継続する確実な助けになります。

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506 tel. 042-498-2488 Email: info@angkorclimbers.net

・寄付・寄贈

一 寄付金、寄贈品等

2008年にNGOとしてスタートしてから 2017/10/30 現在までの、寄付金累積総額は、¥9,596,565+ US\$13,800 となりました。 また、里親基金累計総額は、¥4,200,000 +US\$1,250 です。大変ありがとうございました。

2017年5月～2017年10月までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお、本お知らせは、ニュースレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

一 寄付

榎田猛彦様、林桂子様、平山繁美様、竹内厚子様、清水不二様、高橋千鶴子様、林武子様、浅田信一郎様、堀田圭子様、吉富明様、伊藤文博様、轟様、ピースインツアーアンコール様、野草茶のかりん様、

一寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。

(株)タイカ様、(株)ピラミッドジャパン様、(株)モンベル様 Phnom Climb Community Gym 様、若江勇一様、有泉重正様、糊沢健治様、清水智子様、平山繁美様、高木智子様、堀田圭子様、Lisa Twaronite 様、Troy Shapiro 様、福神和子様、伊藤洋美様、えんだらじっふ様、松崎和紙様、丸山明子様、佐久平ロッククライミングセンター様、神崎忠男様、クライミング&ヨガスタジオ「PLAY」様、Climb Park Base Camp 様、安田至宏様、林武子様、才原明男様、貞兼綾子様、明石太郎様、染谷美佐子様、吉富明様、有泉綾之様、栗原俊雄様、栗原あすか様、小坪由紀様、平川真司様、

T シャツ、クロマー、頑張るゾウさん、などを通じてご協力いただいた方々のお名前は、その都度記録していき せんが、この期間だけで、そのほか 30 人以上の方々から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

一里親 堀田圭子様、才原明男様、清水不二様 (順不同)

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010
番号 75286831
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱東京UFJ銀行

支店名：調布支店
預金種目：普通預金 口座番号：0081781
口座名：アンコールクライマーズネット

Webサイトでもご確認いただけます。

<http://www.angkorclimbers.net/>

法人名について NPO 法人としては、アンコールの後とクライマーズの後に「・」がありますが、上記両口座ともこの中黒点はありません。よろしくお願いいたします。

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット (日本)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506
tel. 042-498-2488

■アンコールクライマーズネット (カンボジア)

Angkor Climbers Net (ACN)
tel. +855-(0) 92-336-924, +855-(0) 12-1759970

・郵便住所 (この宛名に上記電話番号併記で局留になります。電話番号の記入がないと届きません。)

POBOX 93044, Siem Reap city, Siem Reap province, CAMBODIA

・人工壁所在地 (郵便物の宅配は、ありません)

Angkor Climbing Wall

Krous village, Svaydoncom commune Siem Reap city,
Siem Reap province, Cambodia

■ email info@angkorclimbers.net

Climbing? Mountaineering?

Editor's note



カンボジアクライミング連盟が国際連盟、東南アジア連盟に加盟できました。2010年にCCFが発足した時から、カンボジア語ではクライミングは「ラウンプノン」山登りと訳されていて、今でも連盟はその名を使っています。先輩のインドネシアやマレーシアも、高山への登山から連盟は始まっていたようです。わがACNの設立時の代表の原点も登山にありました。先日ネパールのクンブー地方タンボチェ寺院にて3回忌法要をしていただきました。久しぶりのナムチェで人々の厚い友情に触れ、そこまで一步一步登る中であらためて心洗われるものがありました。カンボジアの最高峰は1813mしかありませんが、山頂の涼風を楽しみ、地平線を望むことのできる岩場は沢山あり、開拓はまだまだこれからですね。(Chimi)

Contents

- 01 日本研修
- 04 ロータスカップ
- 06 IFSC SEACF 加盟
バンコクコンペ
- 07 グローバルフェスタ
- 07 事務局から

アンコールクライマーズネットニュースレター

2017年11月号 NO. 21 2017年11月27日発行 非売品

特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット

発行人 代表理事 浅井和英

編集人 事務局 伊藤明子

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

www.angkorclimbers.net

facebook [angkorclimbersnet](https://www.facebook.com/angkorclimbersnet)